

# ユーザーマニュアル



## 24E4U MONITOR

AOC.COM

©2025 AOC. All rights reserved

Version: A01

**AOC**

安全上の注意 .....	1
国家規格.....	1
電源.....	2
設置.....	3
清掃.....	4
その他.....	5
セットアップ .....	6
箱の内容物 .....	6
スタンドおよびベースの設置 .....	7
視野角の調整 .....	8
モニターの接続 .....	9
壁掛け設置 .....	10
アダプティブシンク機能 .....	11
調整中 .....	12
ホットキー .....	12
OSD 設定 .....	13
ゲーム設定 .....	14
プリセットモード.....	15
画像 .....	16
画像設定 .....	18
入力 .....	19
設定 .....	20
オフ/オン.....	20
オーディオ .....	21
OSD 設定.....	22
情報 .....	23
LED インジケータ .....	24
トラブルシューティング .....	25
仕様 .....	26
一般仕様.....	26
AOC モニターのパネルピクセル欠陥ポリシー.....	27
プリセット表示モード .....	29
ピン割り当て .....	30
プラグアンドプレイ .....	31

# 安全上の注意

## 国家規格

以下の節では、本書で使用されている国内規格について説明します。

### 注意事項、警告、および警告表示

本ガイド全体を通じて、テキストブロックにアイコンが付され、太字または斜体で表示される場合があります。これらのブロックは注意事項、警告、および警告表示であり、以下のように使用されます。



**注意：**注意は、コンピューターシステムのより良い利用に役立つ重要な情報を示します。





**注意：**注意は、ハードウェアの損傷またはデータの損失の可能性を示し、その回避方法を説明します。





**警告：**警告は、身体的損害の可能性を示し、その回避方法を説明します。一部の警告は、異なる形式で表示されたり、アイコンを伴わない場合があります。その場合、警告の具体的な表示形式は規制当局によって定められています。

## 電源


 モニターは、ラベルに記載されている種類の電源からのみ動作させてください。ご自宅の電源の種類が不明な場合は、販売店または最寄りの電力会社にお問い合わせください。

 本モニターには安全機能として、接地用の第三ピンを備えた三つ叉接地プラグが装備されています。このプラグは接地された電源コンセントにのみ差し込むことができます。コンセントが三線式プラグに対応していない場合は、電気技術者に正しいコンセントの設置を依頼するか、アダプターを使用して機器を安全に接地してください。接地プラグの安全機能を損なわないでください。

 落雷時や長期間使用しない場合は、必ず電源プラグを抜いてください。これにより、電力サージによるモニターの損傷を防止できます。

 電源タップや延長コードに過負荷をかけないでください。過負荷は火災や感電の原因となる可能性があります。

 正常な動作を確保するために、100～240V AC、最低 5A の構成が適正にされた UL 認定のコンピューターでのみモニターをご使用ください。

 壁のコンセントは機器の近くに設置し、容易にアクセス可能でなければなりません。

## 設置

**!** モニターを不安定な台車、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルの上に設置しないでください。モニターが落下すると、人に怪我を負わせたり、本製品に重大な損傷を与えたりする恐れがあります。メーカーが推奨する、または本製品に付属している台車、スタンド、三脚、ブラケット、もしくはテーブルのみをご使用ください。メーカーの指示に従い、メーカー推奨の取り付けアクセサリを必ずご使用ください。製品と台車の組み合わせは、慎重に移動させてください。

**!** モニター本体のスロットに物を絶対に差し込まないでください。回路部品を損傷し、火災や感電の原因となります。モニターに液体をこぼさないでください。

**!** 製品の前面を床に直接置かないでください。

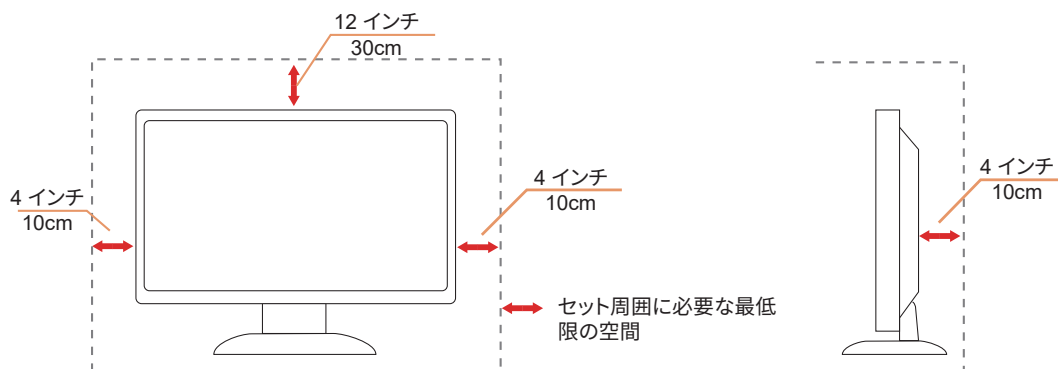
**!** モニターを壁面や棚に取り付ける場合は、メーカー承認の取り付けキットを必ずご使用のうえ、キットの指示に従ってください。

**!** 下図のようにモニターの周囲に十分な空間を確保してください。そうしないと通気が不十分となり、過熱により火災またはモニターの損傷を引き起こす恐れがあります。

**!** パネル剥離などの損傷を防ぐため、モニターが-5度以上下向きに傾かないようにしてください。下向き最大傾斜角-5度を超えた場合、モニターの損傷は保証対象外となります。

モニターを壁面またはスタンドに設置する際の推奨換気範囲は以下の通りです：

### スタンド取り付け時



## 清掃


⚠️ キャビネットは定期的に水で湿らせた柔らかい布で清掃してください。


⚠️ 清掃時は、柔らかい綿またはマイクロファイバークロスを使用してください。布は湿っていてほぼ乾いた状態で使用し、液体が筐体内部に入らないように注意してください。




⚠️ 製品を清掃する際は、必ず電源コードを抜いてください。


## その他


 製品から異臭、異音、煙が発生した場合は、直ちに電源プラグを抜き、サービスセンターへご連絡ください。


 換気口が机やカーテンで塞がれていないことを確認してください。

 液晶モニターを激しい振動や強い衝撃が加わる状態で使用しないでください。

 動作中および輸送中にモニターを叩いたり落としたりしないでください。


 電源コードは安全規格に適合したものを使用してください。ドイツでは、H03VV-F、3G、0.75 mm<sup>2</sup>以上の規格品を使用してください。他国の場合は、それぞれ適切な種類を使用してください。

 イヤホンおよびヘッドホンからの過剰な音圧は聴力損失を引き起こす可能性があります。イコライザーを最大に調整すると、イヤホンおよびヘッドホンの出力電圧が上昇し、音圧レベルも増加します。

 低ブルーライト：本ディスプレイは低ブルーライトパネルを採用しています。工場出荷時／初期設定において、TÜV ラインランドの低ブルーライトハードウェアソリューション認証を取得しています。

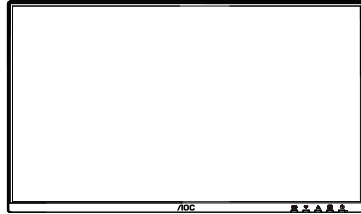
### 健康：

- ・ モニターは目から 50 ～ 70cm (20 ～ 28 インチ) の距離を保ってください。
- ・ 画面を長時間見続けると目の疲労が生じ、視力の低下を招くおそれがあります。製品を 1 時間使用するごとに、5 ～ 10 分間は目を休ませてください。
- ・ 遠くの物に焦点を合わせることで目の疲労を軽減できます。
- ・ 頻繁なまばたきや目の運動は、目の乾燥を防ぐのに効果的です。

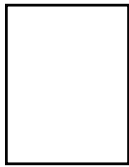
 フリッカーフリー技術は DC 調光器により安定したバックライトを維持し、モニターのちらつきの主因を除去することで、目に優しい環境を提供します。

# セットアップ

## 箱の内容物



Monitor



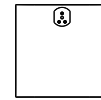
Quick Start Guide



Warranty Card



Stand



Base



Power Cable



HDMI Cable



DisplayPort  
Cable



D-SUB Cable



USB Cable



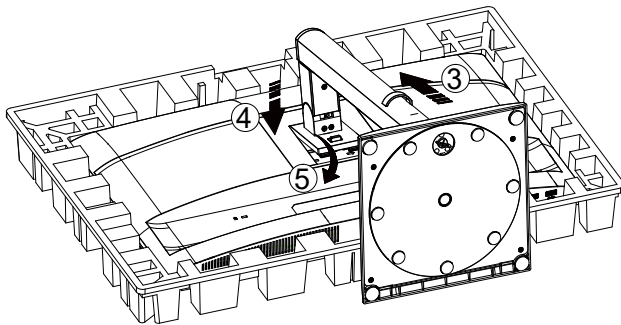
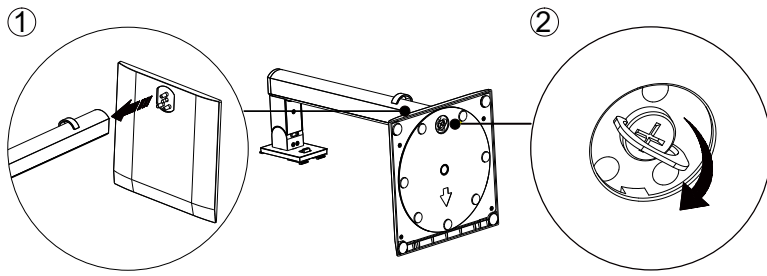
Audio Cable

**\*** すべての国および地域で信号ケーブルが提供されるとは限りません。詳細については、現地の販売店または AOC 支店にお問い合わせください。

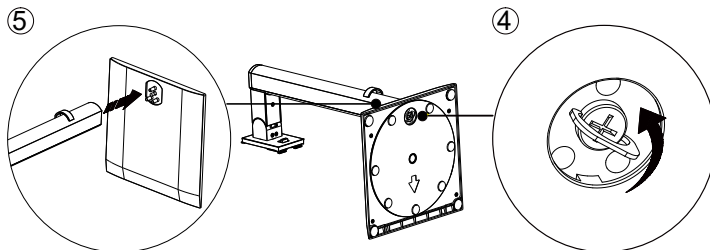
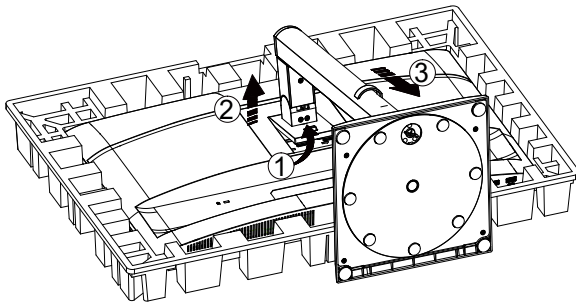
## スタンドおよびベースの設置

以下の手順に従い、ベースの設置または取り外しを行ってください。

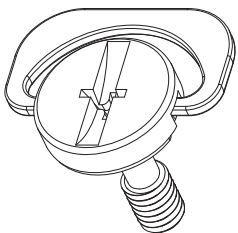
設置手順：



取り外し手順：



ベース用ネジの仕様：M6×17 mm（有効ねじ長さ 5.5 mm）



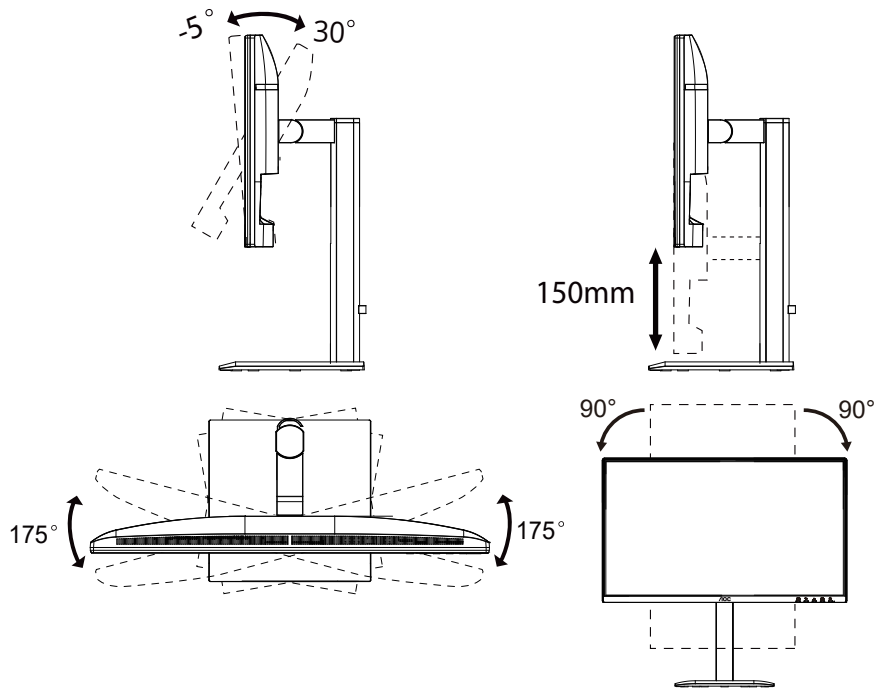
 注意：表示されているデザインは実際の製品と異なる場合があります。

## 視野角の調整

最適な視聴環境を得るために、画面に顔全体が映っていることを確認し、個人の好みに合わせてモニターの角度を調整することを推奨します。

モニターの角度を変更する際は、倒れないように必ずスタンドをしっかり保持してください。

モニターは以下の方法で調整可能です：



### 注意：

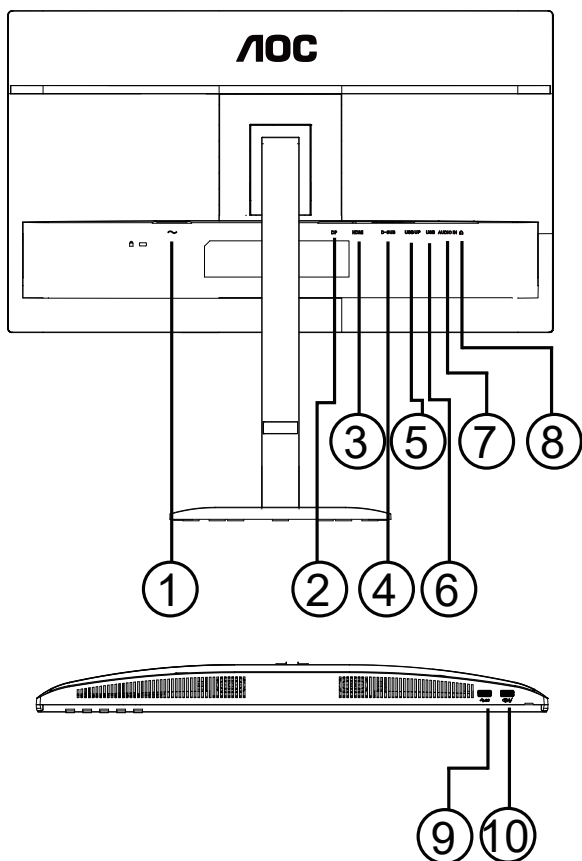
角度調整時は LCD 画面に触れないでください。LCD 画面に触れると損傷の原因となります。

### 警告

- ・ パネル剥離などの画面損傷を防ぐため、モニターの傾きを -5 度以上下向きにしないでください。
- ・ モニターの角度を調整する際は画面を押さず、ベゼル部分のみを持ってください。

## モニターの接続

モニター背面およびパソコンのケーブル接続:



1. 電源
2. ディスプレイポート
3. HDMI
4. D-SUB
5. USB アップストリーム
6. USB3.2 Gen1 ダウンストリーム ×2
7. オーディオ入力
8. イヤホン
9. USB3.2 Gen1 ダウンストリーム
10. USB3.2 Gen1 ダウンストリーム+充電

### パソコンに接続

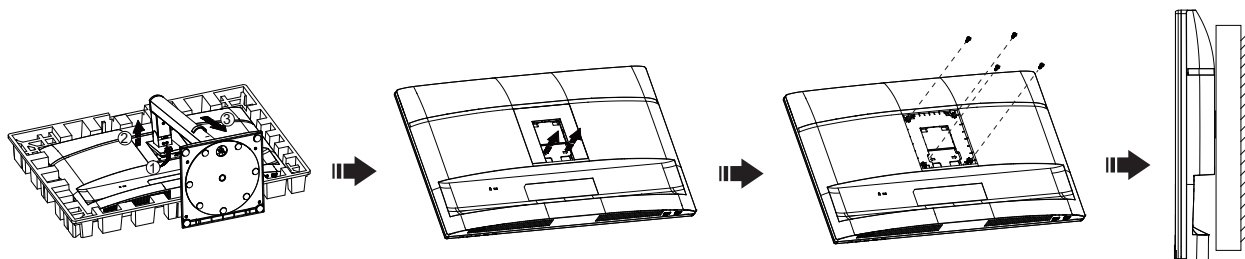
1. 電源コードをディスプレイ背面にしっかり接続してください。
2. パソコンの電源を切り、電源コードを抜いてください。
3. ディスプレイ信号ケーブルをパソコン背面の映像端子に接続してください。
4. パソコンおよびディスプレイの電源コードを近くのコンセントに差し込んでください。
5. パソコンとディスプレイの電源を入れてください。

モニターに画像が表示されれば、設置は完了です。画像が表示されない場合は、トラブルシューティングをご参照ください。

機器を保護するため、接続する前に必ずパソコンおよび液晶モニターの電源を切ってください。

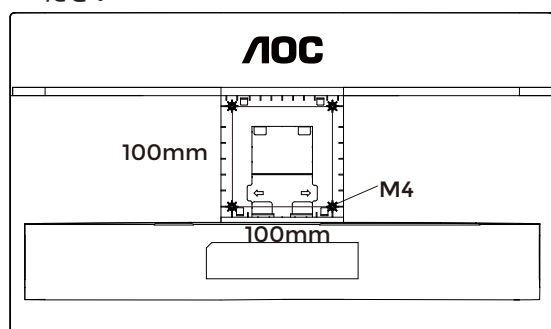
## 壁掛け設置

オプションの壁掛けアームの取り付け準備を行います。

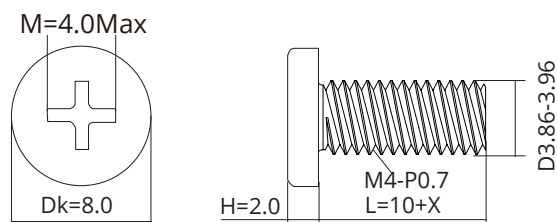



このモニターは、別途ご購入の壁掛けアームに取り付けることが可能です。作業前に必ず電源を切ってください。以下の手順に従ってください。

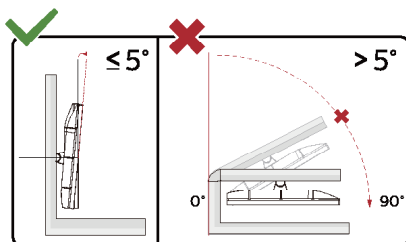
1. 台座を取り外してください。
2. 壁掛けアームの組み立ては、製造元の指示に従って行ってください。
3. 壁掛けアームをモニターの背面に取り付けてください。アームの穴とモニター背面の穴を合わせてください。
4. 4本のネジを穴に挿入し、確実に締め付けてください。
5. ケーブルを再接続してください。壁への取り付け方法は、オプションの壁掛けアームに同梱の取扱説明書をご参照ください。



壁掛け用ネジの仕様: M4\*(10+X)mm (X= 壁掛けブラケットの厚さ)



 **注意:** VESA マウント用ネジ穴は全てのモデルで対応しているわけではありません。詳しくは販売店または AOC の公式窓口にお問い合わせください。壁掛け設置を行う場合は、必ずメーカーにご連絡ください。



\* 表示されているデザインは実際の製品と異なる場合があります。

 **警告:**

1. パネル剥離などの画面損傷を防ぐため、モニターの傾きを -5 度以上下向きにしないでください。
2. モニターの角度を調整する際は画面を押さず、ベゼル部分のみを持ってください。

# アダプティブシンク機能

1. アダプティブシンク機能はディスプレイポートおよび HDMI に対応しています。
2. 対応グラフィックスカード：推奨リストは以下の通りです。詳しくは [www.AMD.com](http://www.AMD.com) をご参照ください。

## グラフィックスカード

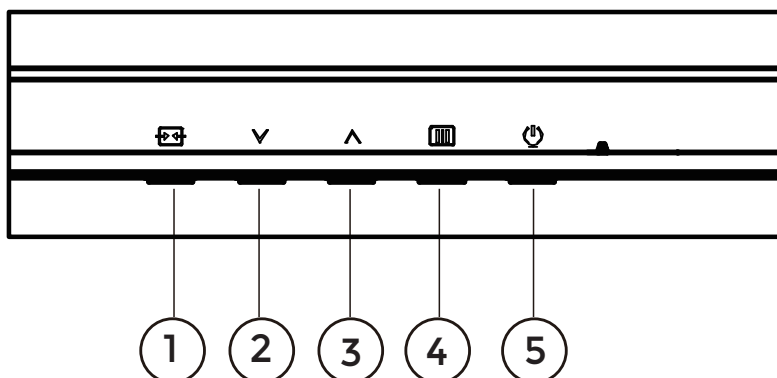
- Radeon™ RX Vega シリーズ
- Radeon™ RX 500 シリーズ
- Radeon™ RX 400 シリーズ
- Radeon™ R9/R7 300 シリーズ (R9 370/X、R7 370/X、R7 265 を除く)
- Radeon™ Pro Duo (2016)
- Radeon™ R9 Nano シリーズ
- Radeon™ R9 Fury シリーズ
- Radeon™ R9/R7 200 シリーズ (R9 270/X、R9 280/X を除く)

## プロセッサ

- AMD Ryzen™ 7 2700U
- AMD Ryzen™ 5 2500U
- AMD Ryzen™ 5 2400G
- AMD Ryzen™ 3 2300U
- AMD Ryzen™ 3 2200G
- AMD PRO A12-9800
- AMD PRO A12-9800E
- AMD PRO A10-9700
- AMD PRO A10-9700E
- AMD PRO A8-9600
- AMD PRO A6-9500
- AMD PRO A6-9500E
- AMD PRO A12-8870
- AMD PRO A12-8870E
- AMD PRO A10-8770
- AMD PRO A10-8770E
- AMD PRO A10-8750B
- AMD PRO A8-8650B
- AMD PRO A6-8570
- AMD PRO A6-8570E
- AMD PRO A4-8350B
- AMD A10-7890K
- AMD A10-7870K
- AMD A10-7850K
- AMD A10-7800
- AMD A10-7700K
- AMD A8-7670K
- AMD A8-7650K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

# 調整中

## ホットキー



1	入力切替／終了
2	プリセットモード／✓
3	輝度／∧
4	メニュー／決定
5	電源

### メニュー／決定

OSD を表示するか、選択を確定します。

### 電源

モニターの電源を入れるには、電源ボタンを押してください。

### プリセットモード／✓

OSD が表示されていない場合は、“✓” キーを押してプリセットモード機能を開き、その後“✓” または“∧” キーでプリセットモードを選択します。

### 輝度／∧

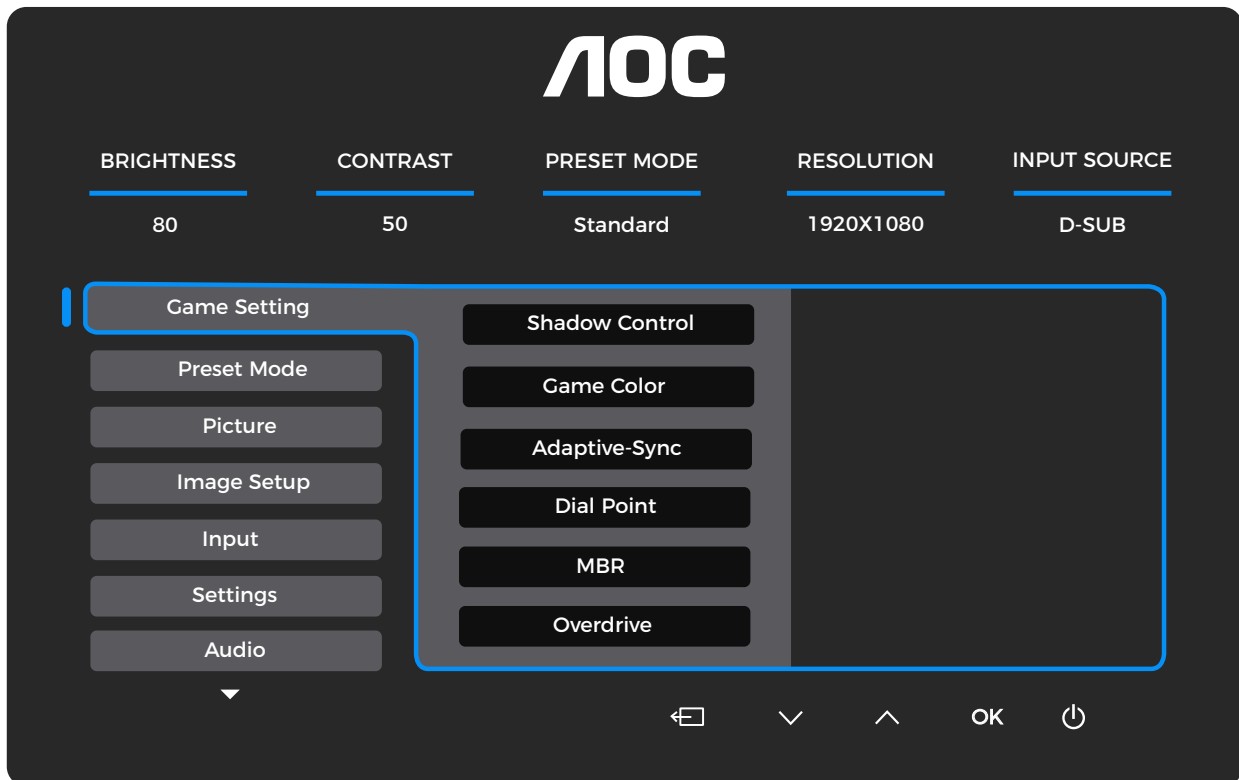
OSD が表示されていない場合は、“∧” キーを押して明るさ機能を開き、その後“✓” または“∧” キーで明るさを調整します。

### 入力切替／終了

OSD が閉じている場合、Source/Exit ボタンを押すと Source ホットキーファンクションが作動します。  
OSD メニューが表示されている場合、このボタンは OSD メニューを終了する終了キーとして機能します。

# OSD 設定

コントロールキーに関する基本的かつ簡単な説明。

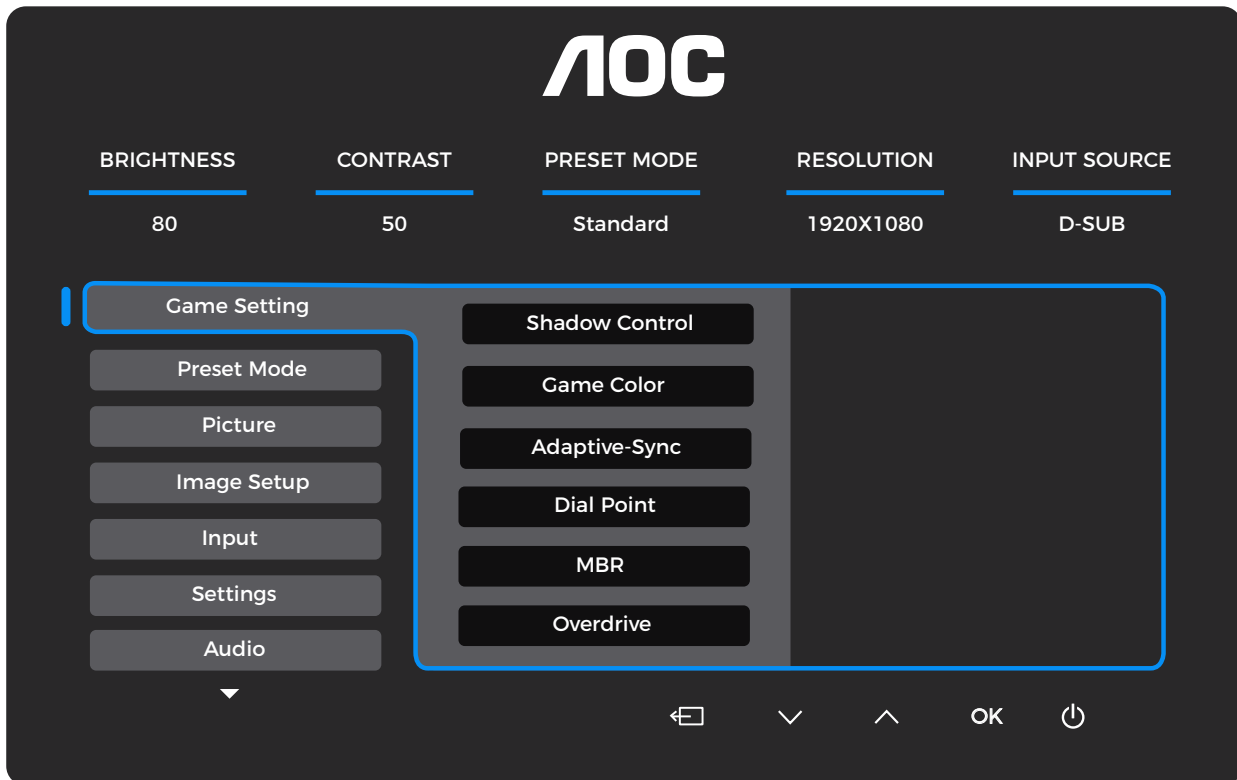


- 1). を押して メニューボタンを押して OSD ウィンドウを起動します。
- 2). を押して  $\downarrow$  または  $\uparrow$  機能間を移動します。目的の機能がハイライトされたら、 メニューボタン / OK を押して機能を有効化し、その後  $\downarrow$  または  $\uparrow$  サブメニュー機能を操作するために使用します。目的のサブメニュー機能が強調表示されたら、 メニューボタン / OK を押して有効化してください。
- 3). を押します。  $\downarrow$  または  $\uparrow$  を押して選択した機能の設定を変更します。終了するには  $\leftarrow$  /  $\rightarrow$  を押してください。他の機能を調整する場合は、ステップ 2 および 3 を繰り返してください。
- 4). OSD ロック機能: OSD をロックするには、 モニターがオフの状態でもニューボタンを長押しし、その後  $\downarrow$  電源ボタンを押してモニターをオンにします。OSD のロック解除は、 モニターがオフの状態でもニューボタンを長押しし、その後  $\downarrow$  電源ボタンを長押ししてモニターをオンにしてください。

## 注意：

- 1). 信号入力が 1 つのみの製品では、「入力切替」項目は調整できません。
- 2). 入力信号の解像度がネイティブ解像度またはアダプティブシンクの場合、「画像比率」項目は無効となります。

## ゲーム設定

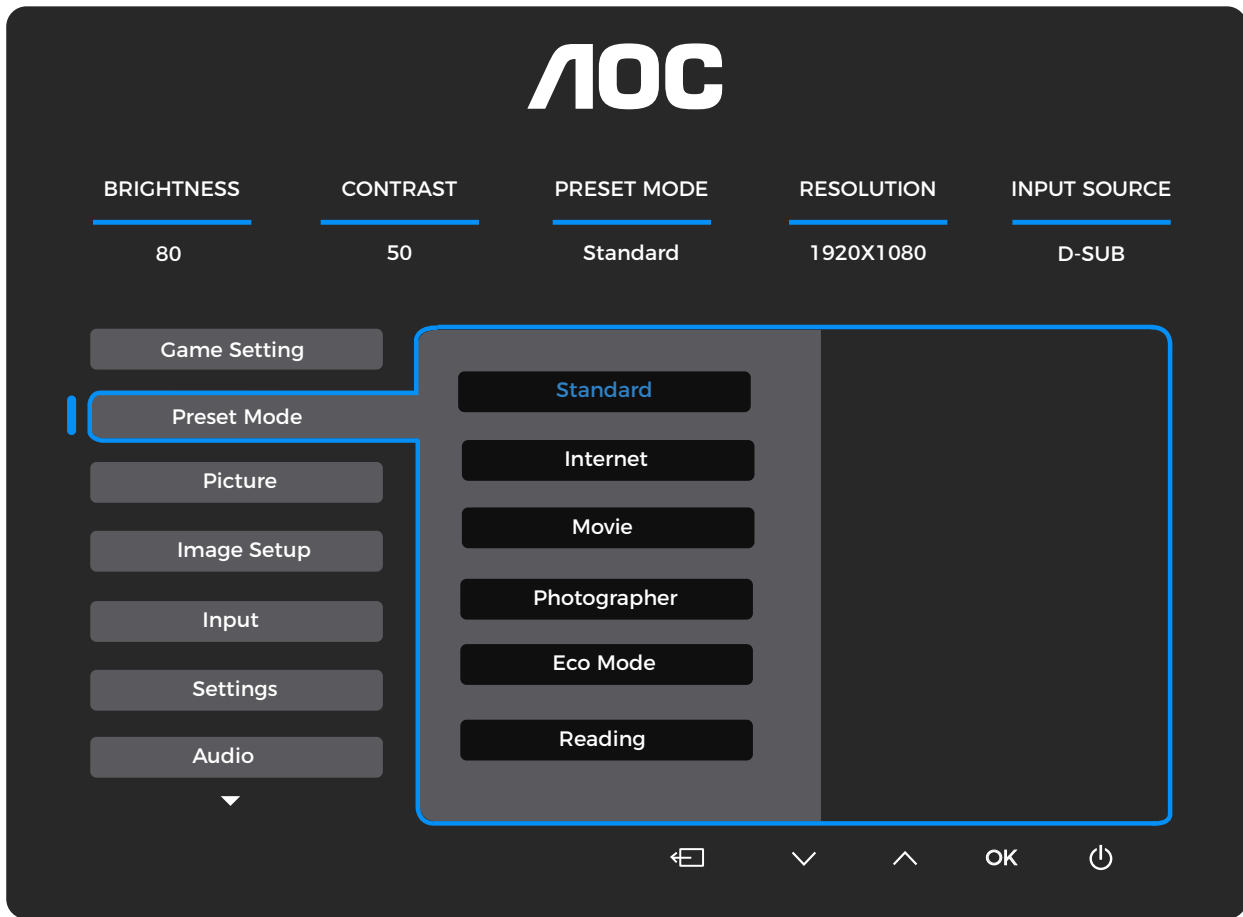


シャドウコントロール	0 ~ 20	シャドウコントロールの初期設定は0であり、ユーザーは0から20まで調整してより鮮明な画像にできます。画像が暗すぎて細部が判別しにくい場合は、0から20まで調整して鮮明な表示にしてください。
ゲームカラー	0 ~ 20	ゲームカラーは彩度を調整するために0から20段階を提供し、より良好な画像表示を実現します。
アダプティブシンク	オフ / オン	アダプティブシンクを無効または有効に設定します。 アダプティブシンク実行時の注意：アダプティブシンク機能が有効な場合、一部のゲーム環境において画面が点滅することがあります。
照準点	オフ / オン / ダイナミック	「照準点」機能は画面中央に照準インジケータを表示し、FPS（ファーストパーソンシューター）ゲームの正確かつ精密な照準を支援します。
MBR	0 ~ 20	MBR（モーションブラー低減）は動きぼけを抑制するために0から20段階の調整を提供します。 注記： 1. MBR機能はアダプティブシンクをオフにし、リフレッシュレートが80Hz以上の場合にのみ調整可能です。 2. 調整値が増加すると画面の明るさが低下します。
オーバードライブ	オフ / 弱 / 中 / 強 / ブースト	応答速度を調整します。 注記： 1. オーバードライブを「強」に設定すると、表示画像がぼやけることがあります。ユーザーは好みに応じてOverDriveレベルを調整するか、オフにすることができます。 2. 「Boost」機能は、アダプティブシンクがオフでリフレッシュレートが80Hz以上の場合にのみ使用可能です。 3. 「Boost」機能をオンにすると画面の輝度が低下します。

### 注記:

「画像」の「カラースペース」がsRGBに設定されている場合、「シャドウコントロール」、「ゲームカラー」、「MBR」の項目は調整できません。「Overdrive」の「Boost」は使用できません。

## プリセットモード



標準	ウェブおよびモバイルゲームの視認性を向上させます。
インターネット	インターネットモード
ムービー	ムービーモード
写真家	写真家モード
エコモード	エコモード
読書	読書モード
HDR 効果 - 画像	使用目的に応じて HDR 効果を設定してください。
HDR 効果 - 映画	
HDR 効果 - ゲーム	
スポーツ	スポーツモード。
FPS	FPS (ファーストパーソンシューター) ゲーム用の設定です。暗いテーマでの黒レベルを改善します。
RTS	RTS (リアルタイムストラテジー) ゲーム用の設定です。画質を向上させます。
レーシング	レーシングゲーム用の設定で、最速の応答速度と高い色彩飽和度を提供します。
色リセット	色設定を初期状態にリセットします。

## 画像



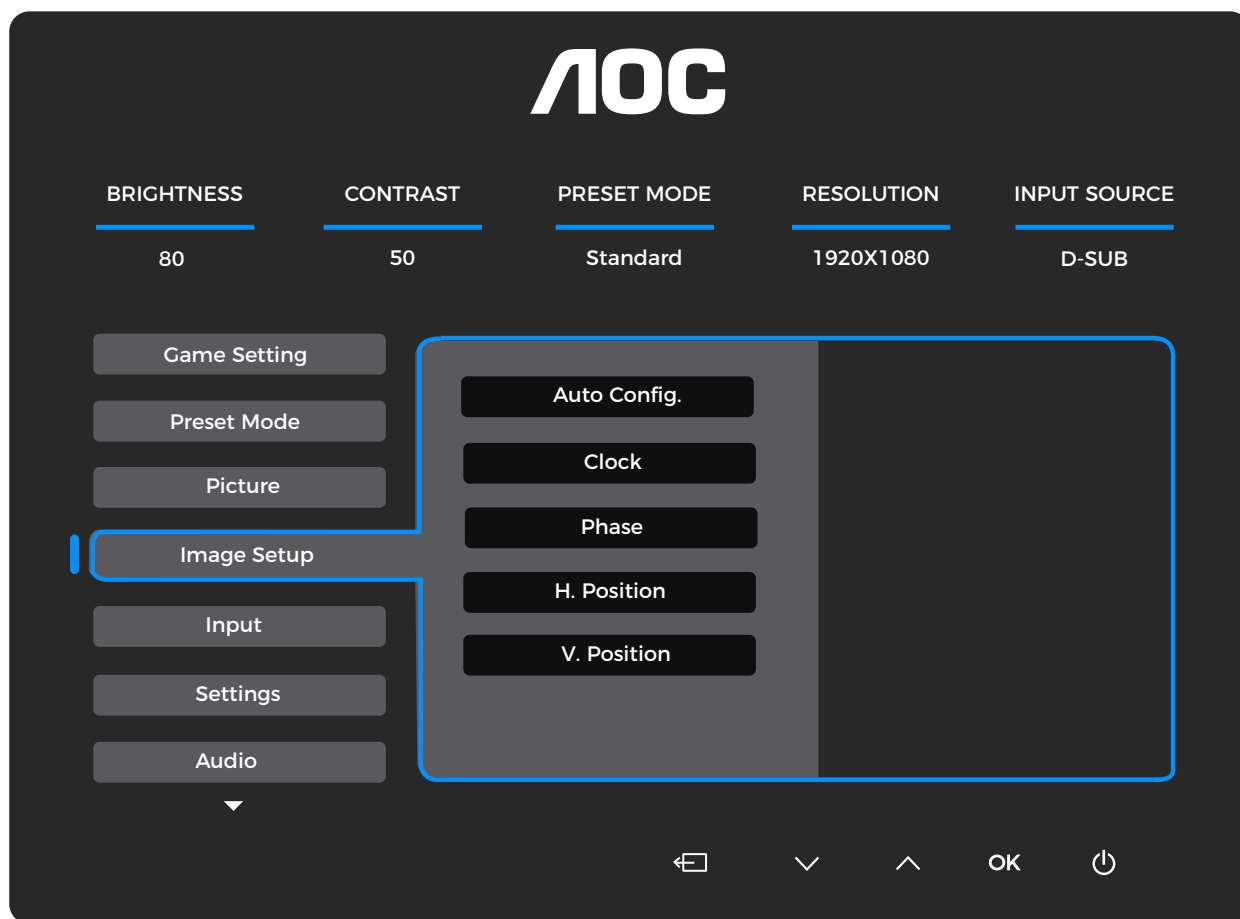
輝度	0-100	バックライト調整。
コントラスト	0-100	デジタルレジスターによるコントラスト。
カラースペース	パネルネイティブ	標準カラースペースのパネル。
	sRGB	sRGB カラースペース。
シャープネス	0-100	シャープネスの調整。
ガンマ	1.8/2.0/2.2/2.4/2.6	ガンマの調整。
カラーテンプ	ネイティブ	EEPROM からネイティブカラーテンプレチャーを呼び出します。
	5000K	EEPROM から 5000K のカラーテンプレチャーを呼び出します。
	6500K	EEPROM から 6500K のカラーテンプレチャーを呼び出します。
	7500K	EEPROM から 7500K 色温度を呼び出します。
	8200K	EEPROM から 8200K 色温度を呼び出します。
	9300K	EEPROM から 9300K 色温度を呼び出します。
	11500K	EEPROM から 11500K 色温度を呼び出します。
	ユーザー定義	EEPROM から色温度を復元します。
赤	0-100	デジタルレジスターによる赤ゲイン。

緑	0-100	デジタルレジスターによる緑ゲイン。
青	0-100	デジタルレジスターによる青ゲイン。
DCR	オフ	ダイナミックコントラスト比を無効にします。
	オン	ダイナミックコントラスト比を有効にします。
クリアビジョン	オフ／弱／中／強	全画面にシャープニング機能を適用します。
画像比率	フル／アスペクト	表示する画像比率を選択してください。

**注記：**

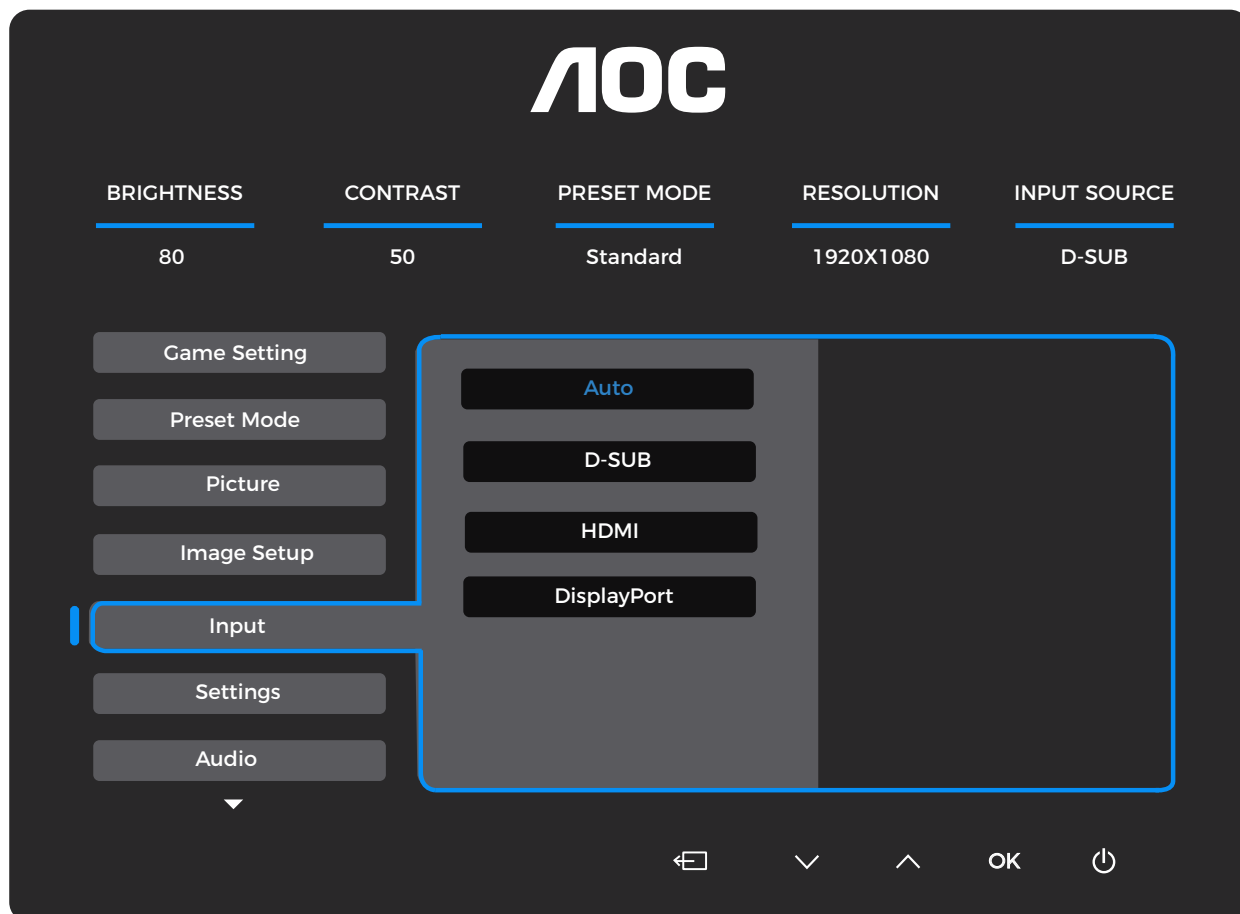
「画像」の「カラースペース」がsRGBに設定されている場合、「コントラスト」、「ガンマ」、および「色温度」の調整はできません。

## 画像設定



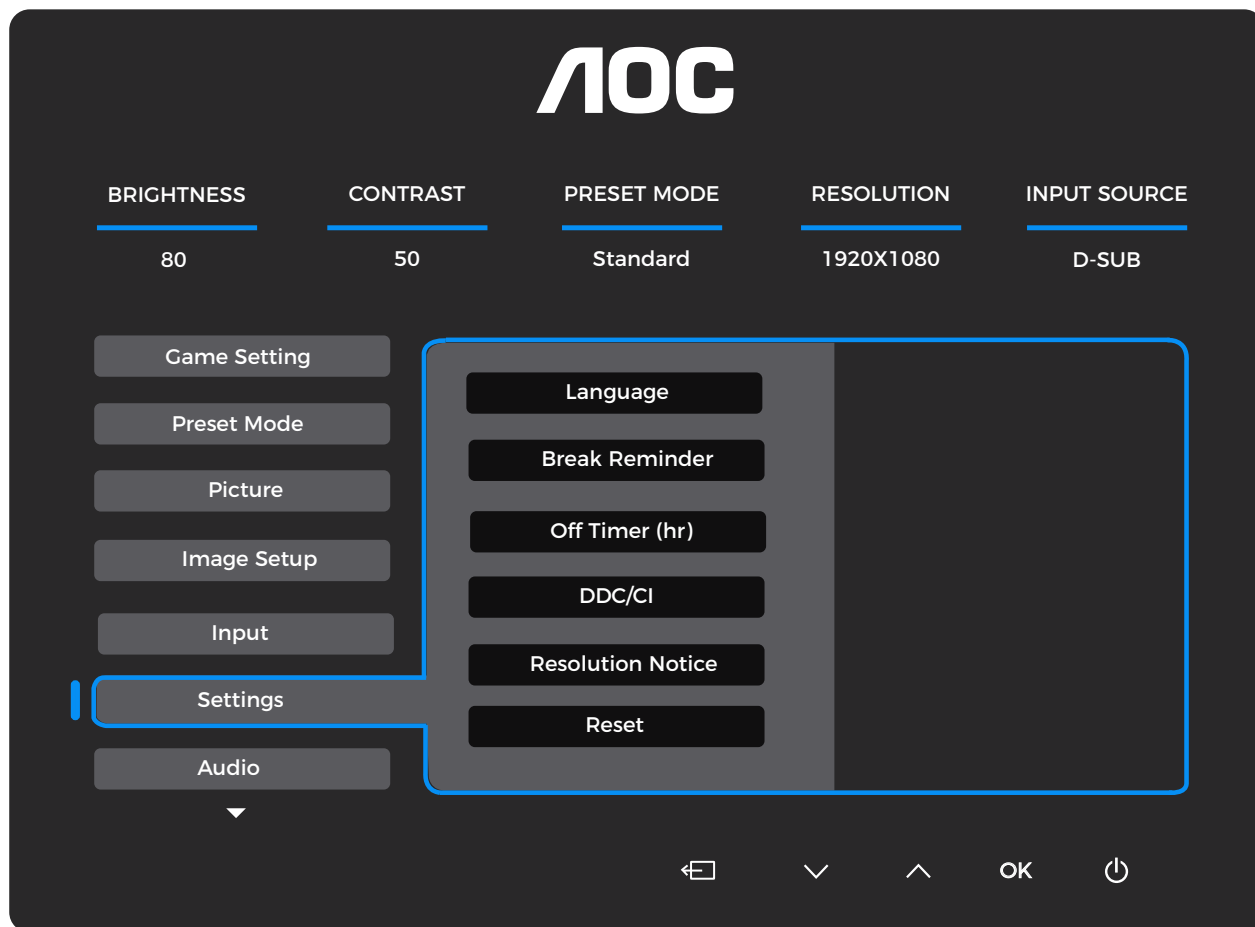
自動設定	いいえ／はい	画像の水平位置／垂直位置、フォーカス、およびクロックを自動調整します。
クロック	0-100	縦縞ノイズを軽減するために画像のクロックを調整します。各ステップで値が1または2ずつ増減します。
フェーズ	0-100	水平ラインノイズを低減するために画像の位相を調整してください。 各ステップで値が1または2ずつ増減します。
水平位置	0-100	OSDの水平位置を調整します。
垂直位置	0-100	OSDの垂直位置を調整します。

## 入力



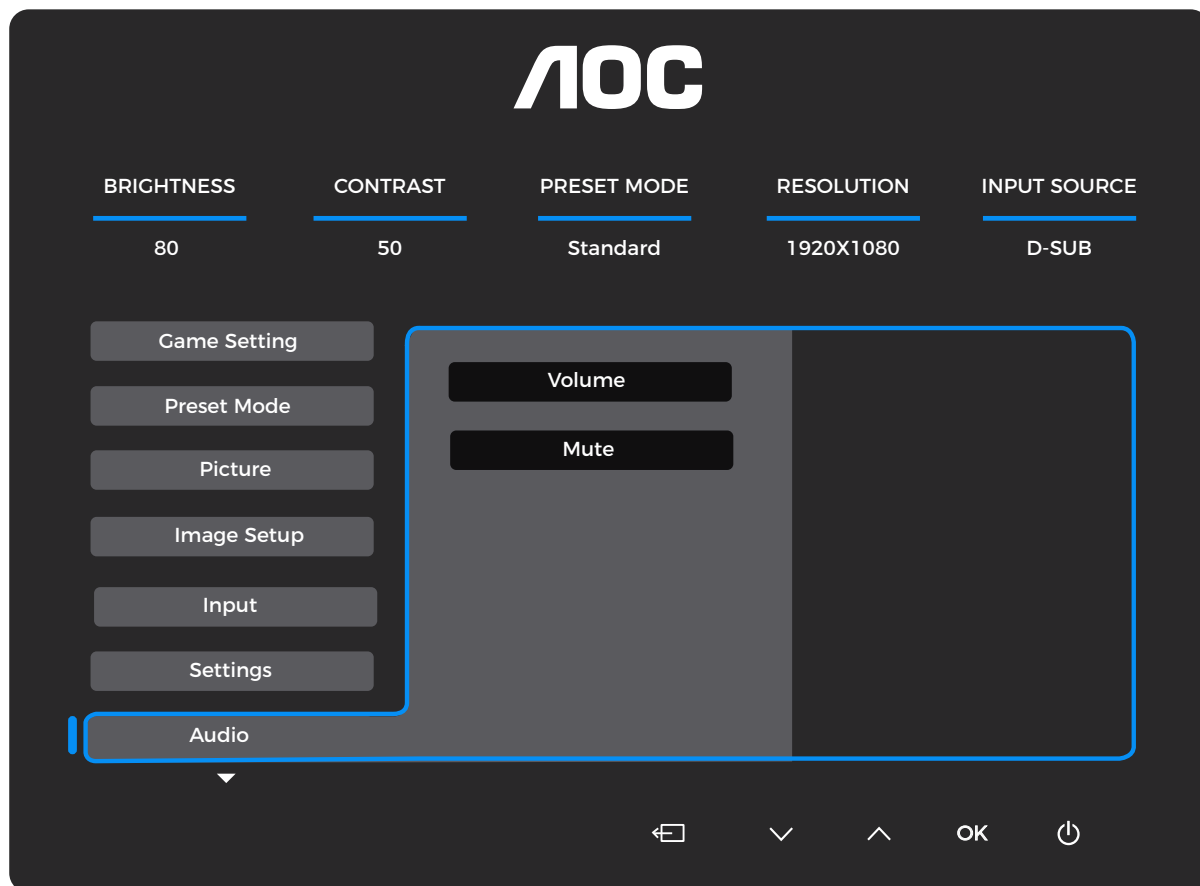
自動	入力信号源を自動で選択します。
D-SUB	D-SUB 入力信号源を選択します。
HDMI	HDMI 入力信号源を選択します。
ディスプレイポート	ディスプレイポート入力信号源を選択します。

## 設定



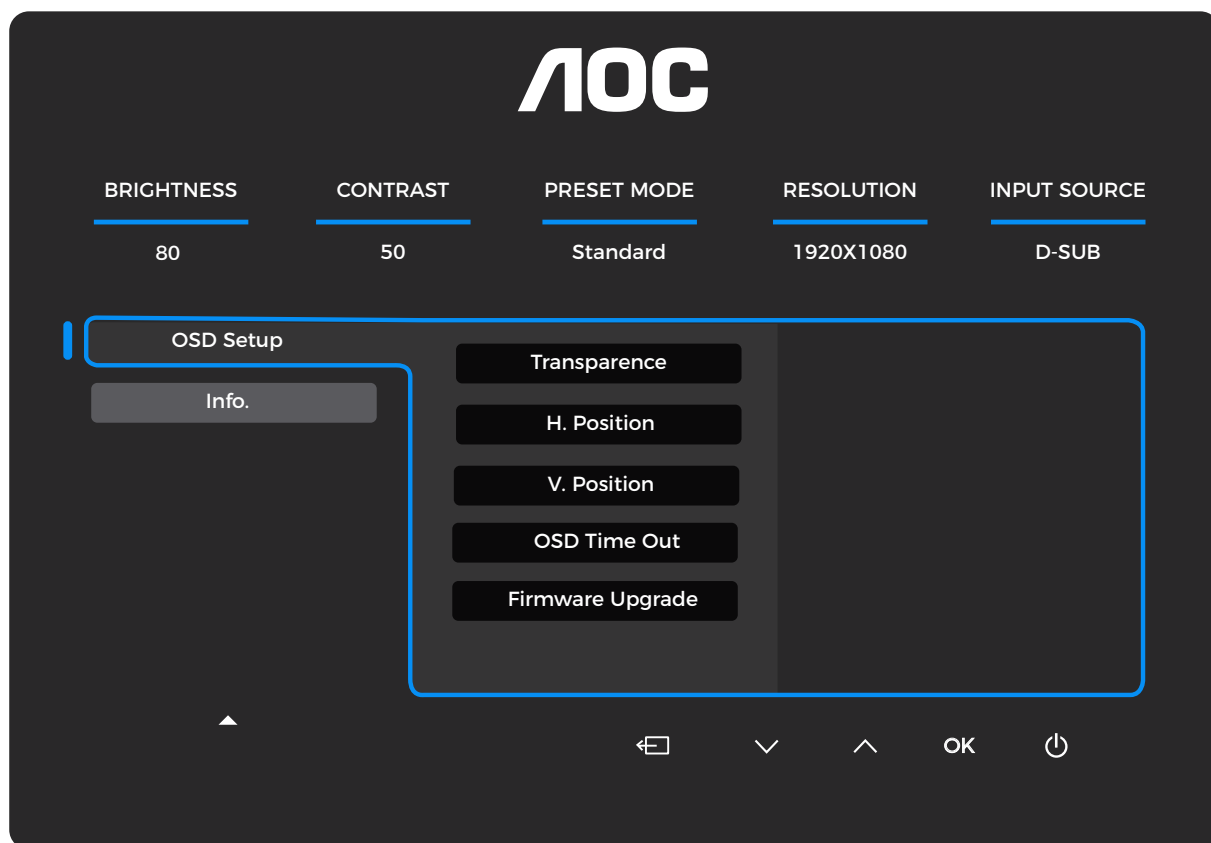
言語		OSD の言語を選択します。
休憩リマインダー	オフ/オン	ユーザーが連続して1時間以上作業した場合の休憩リマインダー。
オフタイマー (時間)	0-24	DC オフタイムを選択してください。
DDC/CI	いいえ/はい	DDC/CI サポートのオン/オフを切り替えます。
解像度通知	オフ/オン	最適解像度の案内。
リセット	いいえ/はい	メニューを初期設定にリセットします。

## オーディオ



音量	0-100	音量調整。
ミュート	オフ / オン	音量をミュートにします。

## OSD 設定



透明度	0-100	OSD の透明度を調整します。
水平位置	0-100	OSD の水平位置を調整します。
垂直位置	0-100	OSD の垂直位置を調整します。
OSD タイムアウト	5-120	OSD タイムアウトを調整してください。
ファームウェアアップグレード	いいえ/はい	USB 経由でファームウェアをアップグレードします。

情報

The image shows the AOC OSD (On-Screen Display) menu. At the top, the AOC logo is centered. Below it, five main menu items are listed: BRIGHTNESS (80), CONTRAST (50), PRESET MODE (Standard), RESOLUTION (1920X1080), and INPUT SOURCE (D-SUB). A blue box highlights the 'Information' screen, which is selected in the left-hand menu. The 'Information' screen displays the following settings:

Input	D-SUB	SN	000000000
Resolution	1920x1080@75Hz	FW Version	XXXX
Brightness	80	Firmware Date	XXXXX
Gamma	2.2	Sync	NA

At the bottom of the screen, there are navigation icons: a left arrow, a down arrow, an up arrow, 'OK', and a power icon.

## LED インジケータ

ステータス	LEDの色
フルパワーモード	白
アクティブオフモード	オレンジ

# トラブルシューティング

問題および質問	考えられる解決策
電源 LED が点灯しない	電源ボタンがオンになっていること、電源コードが接地された電源コンセントおよびモニターに正しく接続されていることを確認してください。
画面に映像が表示されません	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードの接続および電源供給を確認してください。</li> <li>映像ケーブルは正しく接続されていますか？ (HDMI ケーブル接続の場合) HDMI ケーブルの接続を確認してください。 (ディスプレイポートケーブル接続の場合) ディスプレイポートケーブルの接続を確認してください。 * HDMI/ ディスプレイポート入力は、全てのモデルで対応しているわけではありません。</li> <li>電源が入っている場合は、初期画面 (ログイン画面) を表示するためにコンピューターを再起動してください。 初期画面 (ログイン画面) が表示された場合は、該当するモード (Windows 7/8/10 のセーフモード) でコンピューターを起動し、ビデオカードの周波数を変更してください。 (「最適解像度の設定」を参照) 初期画面 (ログイン画面) が表示されない場合は、サービスセンターまたは販売店にお問い合わせください。</li> <li>画面に“ 入力がサポートされていません ”と表示されますか？ このメッセージは、ビデオカードからの信号がモニターの最大対応解像度および周波数を超えた場合に表示されます。 モニターが適切に処理できる最大解像度および周波数を設定してください。</li> <li>必ず AOC モニター用ドライバーがインストールされていることを確認してください。</li> </ul>
画像がぼやけている、またはゴースト影が発生する問題	<p>コントラストおよび明るさの調整を行ってください。 ホットキー (AUTO) を押して自動調整を実行してください。 延長ケーブルやスイッチボックスを使用せず、モニターをビデオカードの出力コネクタに直接接続することを推奨します。</p> <p>電氣的干渉を引き起こす可能性のある電気機器をモニターからできるだけ遠ざけてください。 ご使用の解像度にて、モニターの対応可能な最大リフレッシュレートを設定してください。</p>
画面が跳ねる、ちらつく、または波状パターンが現れる	<p>コンピューターの電源スイッチが ON の位置にあることを確認してください。 コンピューターのビデオカードがスロットに確実に装着されていることを確認してください。 モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを確認してください。 モニターのビデオケーブルを点検し、ピンが曲がっていないことを確認してください。 キーボードの CAPS LOCK キーを押し、CAPS LOCK LED の点灯・消灯を確認してコンピューターが正常に動作していることを確かめてください。 モニターのビデオケーブルを点検し、ピンが破損していないことを確認してください。</p>
モニターがアクティブオフモードで停止している状態”	<p>コンピューターの電源スイッチが ON の位置にあることを確認してください。 コンピューターのビデオカードがスロットに確実に装着されていることを確認してください。 モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを確認してください。 モニターのビデオケーブルを点検し、ピンが破損していないことを確認してください。</p>
主要な 3 原色 (赤、緑、青) のいずれかが欠落しています	<p>H ポジションおよび V ポジションを調整するか、ホットキー (AUTO) を押してください。</p>
画面の画像が中央に位置していない、または適切なサイズではありません。	<p>RGB カラーを調整するか、希望の色温度を選択してください。</p>
画像に色の異常があります (白が正しく表示されません)。	<p>CLOCK および FOCUS の調整には、Windows 7/8/10/11 のシャットダウンモードを使用してください。 ホットキー (AUTO) を押して自動調整を実行してください。</p>
画面に水平方向または垂直方向の乱れがあります。	<p>規制およびサービス情報は、CD マニュアルまたは <a href="http://www.aoc.com">www.aoc.com</a> をご参照ください (お住まいの国で購入されたモデルを確認し、サポートページの規制およびサービス情報をご確認いただけます)。</p>
規制およびサービス	

# 仕様

## 一般仕様

パネル	モデル名	24E4U	
	駆動方式	TFT カラー LCD	
	視認可能な画像サイズ	対角線 60.5 cm	
	ピクセルピッチ	0.2745mm (水平) × 0.2745mm (垂直)	
	表示色	1,670 万色	
その他	水平走査周波数範囲	30 ~ 85 kHz (VGA)	
		30 ~ 140 kHz (HDMI/ ディスプレイポート)	
	最大水平走査幅	527.04 mm	
	垂直走査周波数範囲	48 ~ 75 Hz (VGA)	
		48 ~ 120 Hz (HDMI/ ディスプレイポート)	
	最大垂直走査幅	296.46 mm	
	最適プリセット解像度	1920×1080 @ 60Hz (HDMI/DP)	
		1920×1080 @ 75Hz (VGA)	
	最大解像度	1920×1080@120Hz (HDMI/DP)	
		1920×1080 @ 75Hz (VGA)	
	プラグアンドプレイ	VESA DDC2B/CI	
	電源	100-240V ~、50/60Hz、1.5A	
	消費電力	標準 (既定の輝度およびコントラスト)	14W
最大 (輝度 = 100、コントラスト = 100)		≤50W	
待機モード		≤0.3W	
放熱	通常動作	47.78 BTU/時 (標準)	
	スリープ (待機モード)	<1.02 BTU/hr	
	オフモード	<0 BTU/hr	
物理的特性	コネクタタイプ	HDMI/D-SUB/ ディスプレイポート /AUDIO IN/USB/ イヤホン出力端子	
	信号ケーブルの種類	着脱式	
環境条件	温度	動作時	0°C ~ 40°C
		非動作時	-25°C ~ 55°C
	湿度	動作時	10% ~ 85% (結露なきこと)
		非動作時	5% ~ 93% (結露なきこと)
	高度	動作時	0m ~ 5000m (0ft ~ 16404ft)
		非動作時	0m ~ 12192m (0ft ~ 40000ft)

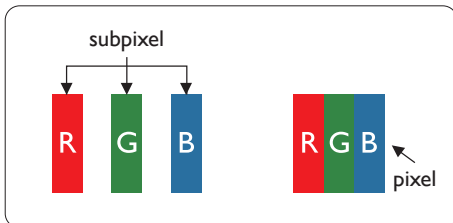


# AOC モニターのパネルピクセル欠陥ポリシー

AOC は最高品質の製品を提供することを目指しています。業界最先端の製造プロセスを採用し、厳格な品質管理を実施しています。しかしながら、モニターに使用されるパネルのピクセルまたはサブピクセルの欠陥は避けられない場合があります。

いかなるメーカーもすべてのパネルがピクセル欠陥ゼロであることを保証できませんが、AOC は許容できない数の欠陥があるモニターについて、保証期間内での修理または交換を保証します。本通知は、様々なタイプのピクセル欠陥を説明し、それぞれの許容欠陥レベルを定めています。保証修理または交換の対象となるためには、モニターパネル上のピクセル欠陥数がこれらの許容レベルを超えている必要があります。例えば、モニターのサブピクセルのうち、0.0004%を超える欠陥は認められません。

さらに、AOC は、特に目立ちやすい特定のタイプまたは組み合わせのピクセル欠陥に対して、より厳格な品質基準を設けています。本方針は全世界で適用されます。



## ピクセルおよびサブピクセル

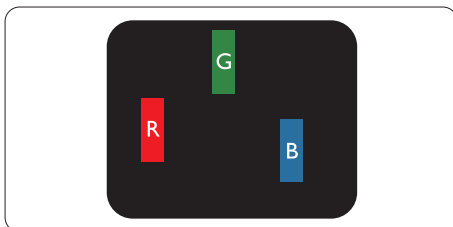
ピクセル (画素) は、赤、緑、青の三原色のサブピクセルから構成されています。多数のピクセルが集まって画像を形成します。ピクセルのすべてのサブピクセルが点灯している場合、それら三色のサブピクセルは単一の白色ピクセルとして表示されます。すべてのサブピクセルが消灯している場合、三色のサブピクセルは単一の黒色ピクセルとして表示されます。点灯および消灯のその他の組み合わせは、単一の異なる色のピクセルとして表示されます。

## ピクセル欠陥の種類

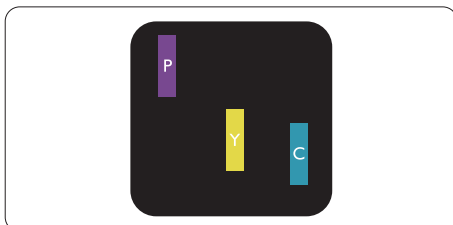
ピクセルおよびサブピクセルの欠陥は、画面上にさまざまな形で現れます。ピクセル欠陥は二つのカテゴリーに分類され、それぞれに複数のサブピクセル欠陥の種類があります。

### 明るい点欠陥

明るい点欠陥は、常に点灯しているピクセルまたはサブピクセルとして現れます。すなわち、明るい点とは、モニターが暗いパターンを表示している際に画面上で目立つサブピクセルのことです。これらは明るい点欠陥の種類です。



赤・緑・青のいずれか 1 つの点灯したサブピクセル。



隣接する 2 つの点灯したサブピクセル:

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄
- 緑 + 青 = シアン (ライトブルー)



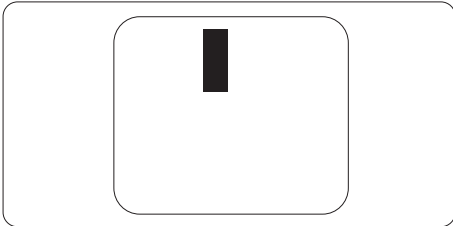
隣接する3つの点灯したサブピクセル（1つの白色ピクセル）

注意

赤または青の明るいドットは隣接ドットより50%以上明るく、緑の明るいドットは隣接ドットより30%明るくなければなりません。

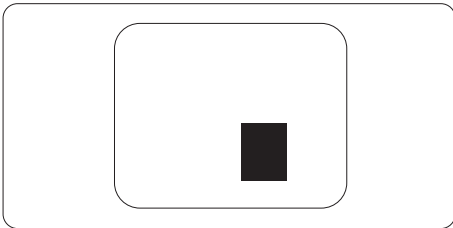
### 黒点欠陥

黒点欠陥とは、常に暗い状態（‘オフ’）のピクセルまたはサブピクセルのことを指します。すなわち、暗い点はモニターが明るいパターンを表示している際に画面上で目立つサブピクセルです。以下は黒点欠陥の種類です。



### ピクセル欠陥の近接性

同一タイプのピクセルまたはサブピクセル欠陥が近接している場合、より目立つ可能性があるため、AOCではピクセル欠陥の近接に対する許容基準も規定しています。



### ピクセル欠陥の許容範囲

保証期間中にピクセル欠陥による修理または交換の対象となるためには、AOC モニターパネルにウェブマニュアルに記載された許容範囲を超えるピクセルまたはサブピクセル欠陥が存在する必要があります。

明るいドットの欠陥	許容範囲
点灯したサブピクセル1つ	2
隣接する点灯サブピクセル2つ	1
隣接する点灯サブピクセル3つ（うち白色ピクセル1つ）	0
明るいドット欠陥間の距離*	≥ 15mm
全種類の明るいドット欠陥の総数	2
黒いドットの欠陥	許容範囲
暗いサブピクセル1つ	5個以下
隣接する暗いサブピクセル2つ	2個以下
隣接する暗いサブピクセル3つ	≤1
2つの黒点欠陥間の距離*	≥ 15mm
すべてのタイプの黒点欠陥の総数	5個以下
総ドット欠陥数	許容レベル
すべてのタイプの明るいまたは黒いドット欠陥の総数	5個以下

注意

\*：隣接する1つまたは2つのサブピクセル欠陥は1ドット欠陥に相当します。

## プリセット表示モード

標準	解像度 (±1Hz)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
VGA	640x480@60Hz	31.469	59.94
	640x480@72Hz	37.861	72.809
	640x480@75Hz	37.500	75.000
MAC モード VGA	640x480@67Hz	35.000	66.667
IBM モード	720x400@70Hz	31.469	70.087
SVGA	800x600@56Hz	35.156	56.25
	800x600@60Hz	37.879	60.317
	800x600@72Hz	48.077	72.188
	800x600@75Hz	46.875	75.000
MAC モード SVGA	832x624@75Hz	49.725	74.500
XGA	1024x768@60Hz	48.363	60.004
	1024x768@70Hz	56.476	70.069
	1024x768@75Hz	60.023	75.029
SXGA	1280x1024@60Hz	63.981	60.020
	1280x1024@75Hz	79.976	75.025
WSXG	1280x720@60Hz	44.772	59.855
	1280x960@60Hz	60.000	60.000
WXGA+	1440x900@60Hz	55.935	59.876
WSXGA+	1680x1050@60Hz	64.674	59.883
FHD	1920x1080@60Hz	67.500	60.000
	1920x1080@75Hz	83.894	74.973
	1920x1080@100Hz	110.000	100.000
	1920x1080@120Hz	135.000	120.000

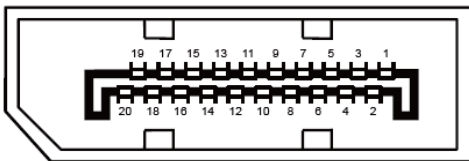
注：VESA 規格により、異なる OS やグラフィックスカードでのリフレッシュレート（映像信号周波数）計算において ±1Hz の誤差が生じる場合があります。互換性向上のため、本製品の定格リフレッシュレートは四捨五入されています。実際の製品をご確認ください。

## ピン割り当て



19 ピン カラー表示信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDS データ 2 +	9.	TMDS データ 0 -	17.	DDC/CEC 接地
2.	TMDS データ 2 シールド	10.	TMDS クロック+	18.	+5V 電源
3.	TMDS データ 2 -	11.	TMDS クロックシールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDS データ 1 +	12.	TMDS クロッキー		
5.	TMDS データ 1 シールド	13.	CEC		
6.	TMDS データ 1 -	14.	予約 (デバイス上は未接続)		
7.	TMDS データ 0 +	15.	SCL		
8.	TMDS データ 0 シールド	16.	SDA		



20 ピン カラー表示信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	GND
2	GND	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	GND	15	AUX_CH (p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	GND
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH (n)
8	GND	18	ホットプラグ検出
9	ML_Lane 1 (p)	19	Return DP_PWR
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

# プラグアンドプレイ

## プラグ&プレイ DDC2B 機能

本モニターは VESA DDC STANDARD に準拠した VESA DDC2B 機能を搭載しています。これにより、モニターはホストシステムに自身の識別情報を通知し、使用される DDC のレベルに応じて、表示能力に関する追加情報を通信することが可能です。

DDC2B は I2C プロトコルに基づく双方向データチャンネルです。ホストは DDC2B チャンネルを介して EDID 情報を要求できます。

